

ディプロマ・ポリシー/カリキュラム・ポリシー/コアコンピテンシーとカリキュラムマップ (看護学部 看護学科)

ディプロマ・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	1年次		2年次		3年次		4年次			
		春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期		
(1) 生命の尊厳を探究し、確固たる生死観形成の基礎を培う	① 自他の人間存在への深い理解と洞察力を養うための共通科目	学術文筆作法Ⅰ データサイエンス入門		大学科目 (2単位以上修得すること)							
				世界市民教育科目 (2単位以上修得すること)							
			人文科学系科目あるいは社会科学系科目 (2単位以上修得すること)								
	② 生命活動のプロセスとメカニズム理解のための看護医科学科目	構造機能と生活Ⅰ (恒常性維持のための調節機構と生活) 構造機能と生活Ⅱ (日常動作を支える解剖生理と生活) 生命科学	病態生理総論	臨床薬理	診断治療Ⅳ (感覚器・神経・筋内の疾患・生殖器疾患の検査と治療)						
(2) 人間を全人的に理解し、科学的根拠に基づき、創造的な看護実践能力を身につける	③ 人間生命の哲学的・倫理的意義を探究する科目		生命倫理								
		看護とコミュニケーション 基礎看護学実習Ⅰ (対象理解)									
	② 人間と生命、健康、生活についての深い洞察力を養い、あらゆる状況にある人々を理解するための科目	健康と生活 看護基礎理論Ⅰ (看護の理解と学修者)	看護基礎理論Ⅱ (看護の機能と理論)	心理学	人間発達看護学実習						
	③ 科学的根拠に基づき、創造的な看護実践能力を身につける	基本看護技術Ⅰ (看護技術の基本)	フィジカルアセスメント 基本看護技術Ⅱ (活動と清潔) 基本看護技術Ⅲ (食事と排泄)	看護過程演習Ⅰ (アセスメント) 基本看護技術Ⅳ (臨床看護技術の基本) 療養生活看護学概論	看護過程演習Ⅱ (計画・実施) 基本看護技術Ⅴ (与薬と検査) 基礎看護学実習Ⅱ (看護過程の展開) 療養生活看護論Ⅰ (急性回復期援助) 療養生活看護論Ⅱ (慢性期支援) 生涯発達看護論Ⅰ (子どもと家族への援助技術)	療養生活看護論Ⅱ (急性回復期・援助技術) 療養生活看護論Ⅳ (慢性期・看護過程・支援技術) 生涯発達看護論Ⅱ (子どもと家族への援助技術) 健康生活看護学概論Ⅰ (高齢者の健康課題) 健康生活看護学概論Ⅱ (高齢者看護) 健康生活看護学概論Ⅲ (地域社会における多様な看護の場) 健康生活看護学概論Ⅳ (高齢者看護) 健康生活看護学概論Ⅴ (精神看護の支援技術) 健康生活看護学概論Ⅵ (在宅療養支援)	療養生活看護論Ⅲ (周産期の母子の健康) 健康生活看護学実習Ⅰ (急性)【春・秋学期】 生涯発達看護学実習Ⅰ (子どもと家族の看護【春・秋学期】) 健康生活看護学概論Ⅵ (地域保健活動) 健康生活看護学実習Ⅰ (高齢者の健康)【春・秋学期】 健康生活看護学実習Ⅱ (心)【春・秋学期】	健康生活看護学実習Ⅲ (地域在宅生活の健康)	災害看護論	クリティカルケア論	がん看護論
④ 看護理論や看護実践を統合し、看護の価値と専門性を探究する科目											
(3) 看護・保健・医療・福祉の場における協働のための基本的能力を身につける	① 社会保障・医療・看護に係わる法制度並びにその現状と課題を学ぶ科目			健康生活看護学概論Ⅱ (集団・予防)	社会保障・社会福祉論	看護管理論					
					看護と医療安全						
	② 多様な機関及び多職種役割・機能を理解し、保健医療福祉チームにおける看護活動のあり方を学ぶ科目										
	③ 看護と倫理的課題										
(4) 複雑に変化し続ける環境に対応し、生涯にわたり専門職として自己を向上させゆく自己教育力を身につける	① 社会の動向と科学技術の発展を踏まえて、必要な情報を適切に収集・活用するための基礎となる能力を養う科目					疫学・保健統計					
						看護学研究方法論		卒業研究	卒業論文		
	② 主体的に課題を発見し、探究する能力を養うための科目										
	③ 看護学の専門性を高め、自己の将来的なキャリア開発について学ぶための科目	キャリアデザイン基礎				看護とキャリアデザイン			看護実践統合演習		
(5) グローバルな視点から人々の健康課題を理解し、多様な背景をもつ人々と協働するための基盤的能力を身につける	① グローバル社会における諸課題に対する関心を促し、異文化との相互理解に必要な多様性を尊重する姿勢を身につけるための科目	国際看護学		国際看護学Ⅰ (看護観察研修・アジア・アフリカ)	国際看護学Ⅱ (看護観察研修・欧米)	国際看護学Ⅲ (看護フィールド調査研修・アジア・アフリカ)	国際看護学Ⅳ (看護フィールド調査研修・欧米)				
	② グローバルリテラシーの基礎となる英語科目	EnglishⅠ	EnglishⅡ	EnglishⅢ Test Preparation TOEICⅠ	国際保健学						
	③ 多様な自然・社会・文化的環境の中で生きる人々の生活と健康への理解・関心を促すための科目					国際看護特講Ⅰ (国際看護・アジア・アフリカ)	国際看護特講Ⅱ (国際看護・欧米)				

コアコンピテンシー

I : 対象を全人的にとらえるための分析・統合力を活用する基本能力
 II : 生命の尊厳を基盤としたヒューマンケアの基本的能力
 III : 生命力を引き出す慈愛の看護を科学的根拠に基づき実践する能力
 IV : 特定の健康課題に対応する創造的な実践能力
 V : 多様なケア環境とチーム体制のための人間力を基盤とする実践能力
 VI : 専門能としてグローバルな視点で生涯にわたり研鑽する能力

コアコンピテンシーⅠ : からだどころ、病氣と治療を理解し、看護実践の基盤を学ぶ科目
 コアコンピテンシーⅡ : 看護実践のための理論と基本看護技術を学ぶ科目
 コアコンピテンシーⅢ : 治療を受けながら生活を送るための援助・支援を学ぶ科目
 コアコンピテンシーⅢ・Ⅳ : 誕生から死までの生涯発達の視点から援助・支援を学ぶ科目
 コアコンピテンシーⅡ・Ⅳ : 人間の発達と生活の多様性を学び、援助・支援を学ぶ科目
 コアコンピテンシーⅠ・Ⅲ・Ⅳ : 健康と生活を一体として理解し、看護支援を学ぶ科目
 コアコンピテンシーⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ : 将来のキャリアデザインを見据えながら、学びを統合・発展させる科目
 コアコンピテンシーⅤ : グローバルな視点で健康課題を理解し、多様な背景をもつ人々への援助・支援を学ぶ科目

看護師国家試験受験資格

生命の尊厳を基調とし、生命力を引き出す慈愛の看護を実践できる人材